

活動報告

こどもワークショップ くらべて☆えがこう



コレクション展Ⅱ「くらべてみよう」をゆっくり鑑賞して、自分のお気に入りの作品を見つけよう。



色えんぴつや水彩絵具、クレヨンなどいろんな素材(そざい)を使って作品を描いてみよう。



これは、何を使って描こうかな？
この色、すてきだね。何をぬったの？



同じ作品でも、どんな素材で描くかによって、全然ちがった感じがしますね。

今回のワークショップは、「くらべてえがこう」がテーマ。

講師は、野呂山芸術村交流員で洋画家の向川貴晃(むかいがわたかあき)先生をお迎えしました。

最初に、コレクション展Ⅱ「くらべてみよう」を鑑賞し、自分の気に入った作品を見つけます。

次に、その作品を画用紙に下書きし、色を塗っていきます。このとき、水彩絵具や色鉛筆だけでなく、マジックやクレヨンなど様々な素材を使います。クレヨンの上に水彩絵の具を塗ると絵の具がはじきます。水彩絵の具は色を混ぜることによって自分の好きな色を作ることができます。先生には、こうした、それぞれの素材の特徴を教えてくださいました。

同じ作品でも、違う素材で描くことによって、全く違うものができるのが、とても印象的でした。

[* 教育普及のページに戻る *](#)